

★ちよこっとウォーキング

済 平成29年5月14日(日)
新選組ウォーキング
約5km

済 平成29年8月6日(日)
ブルーベリーウォーキング
約3km



済 平成29年11月19日(日)
体力測定ウォーキング
約3km

●平成30年3月11日(日)
多摩動物公園ウォーキング
約5km 広報3月1日号

●平成30年3月31日(土)
湧水巡りウォーキング
約5km 広報3月1日号

※距離についてはおおよその目安です。

★スポーツ体験教室

済 平成29年6月10日(土)
スタート・トライ・チャレンジ
日野第四小学校

済 平成29年6月17日(土)
スタート・トライ・チャレンジ
日野第四小学校

済 平成29年7月2日(日)
ボッチャ体験教室
多摩平の森ふれあい館集会室6

済 平成29年11月12日(日)
親子でスポーツ体験
教育センター

済 平成29年11月26日(日)
ポールウォーキング体験教室
教育センター

●平成30年1月28日(日)
13時～15時
ポールウォーキング体験教室
多摩平第一公園グラウンド
広報1月15日号

★スポーツ・レクリエーションフェスティバル

済 平成29年10月9日(月)
新体力テスト・ハンドロウル
市民陸上競技場

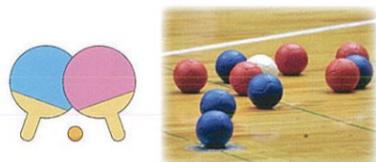


★ニュースポーツ大会

●平成30年1月20日(土)
9時～12時
ハンドロウル大会
市民の森ふれあいホール
広報12月15日号

★第3回ユニバーサルスポーツ交流イベント

●平成30年2月10日(土) 9時～12時
障害者と健常者のスポーツ交流イベントです
(種目:ボッチャ・ハンドロウル・
卓球バレー・的あて・室内グラウンドゴルフ)
市民の森ふれあいホール
広報1月1日号



※詳細は広報「ひの」各号参照
※予定ですので変更場合があります。

ひのスポ

発行:日野市文化スポーツ課 編集:日野市スポーツ推進委員会



「28期を振り返って」

議長 杉山喜廣



光陰矢の如し、月日が経つのははやいものであったという間に新しい年を迎えました。昨年は暑い暑い夏、そして秋の台風21、22号の爪痕やいかに？

さて、3月末までスポーツ推進委員の28期の任期(2年間)も残り少なくなってきました。振り返ると感慨無量です。昨年12月は初めての日野市立小中学校PTA協議会のハンドロウル交流大会が行われ、1月はニュースポーツ大会、2月はユニバーサルスポーツ交流イベント(障害者と健常者との交流会)や、日野市の小学生約48チームが参加するロープジャンプ大会と続きます。また、ちよこっとウォーキングの開催、および地域からの依頼によるスポーツ指導派遣と、まだまだイベント等多くの行事予定があります。28期に入ってこられた新しいスポーツ推進委員の方々も立派に逞しく成長されて、次の時代のスポーツ推進委員として活動されていくと思います。次期29期に向けて新しいスポーツ推進委員の人達にも大いに期待しています。



ユニバーサルスポーツ交流大会

2020年の東京オリンピック・パラリンピックが正式に決定したことを機に、日野市でも障害者スポーツの振興に力を入れるべく市からスポーツ推進委員に事業の依頼がありました。

交流大会の開催に向け、東京都障害者スポーツ協会に出向き種目や大会運営の方法の打合せを重ねました。

スポーツ推進委員は障害者へのスポーツ指導経験がなく不安もありましたが、まずは市内の障害者施設への出前指導ということでボッチャやテーブルテニスを経験してもらい、種目に慣れて頂いてから交流大会への参加をご案内しました。

平成28年2月が第1回、29年2月に第2回を実施しました。1回目は私たちも参加者の方も初めてで、楽しむ余裕が少なかったように感じましたが、1年後の第2回はお互いに慣れてきて、競技中に歓声も上がり帰る時には委員とハイタッチをしながらお別れし、楽しんで頂いた印象でした。

第3回からは本当の意味での交流大会ということで、障害のある、なし、年齢、性別など関係なくみんなでスポーツを通して交流できるように準備を進めています。



ご家族からも体を動かす機会としてスポーツ事業への参加は喜ばれています。スポーツをしている時の利用者さんは表情もイキイキとして楽しそうにみえます。前回の交流大会はインフルエンザのため不参加でしたが、今年は体調を維持して頑張りたいと思います!



社会福祉法人おおぞら つばさ 支援員
横内 絵美さん

第3回 ユニバーサルスポーツ交流大会

平成30年2月10日 ☺
市民の森ふれあいホール

運営ボランティアも募集中

日野市発祥のニュースポーツ ハンドロウル

今から約20年前、ニュースポーツと呼ばれる新しく考案されたスポーツが全国各地で普及する中、日野市でも何か取り組もうと、市と一緒に様々なニュースポーツを体験、研修してきました。1998年長野冬季オリンピックでカーリングのテレビ中継を観ているとき『これをいつでも、どこでも、だれでも、いつまでも楽しめるようにできないか』と考え、試作品を作りスポーツ推進委員で改良を加え、ルールを作り競技として市民へ普及を始めました。

現在はふれあいホール2階のふれあいスペース、平山台文化スポーツクラブに常設レーンがあり、定期的に競技を楽しんで頂いています。年に1度大会を行うまでになり、園児から93歳までの老若男女がケガもなく楽しんでいます。



普及初期の写真 平成19年



第8回 ハンドロウル大会

平成30年1月20日 ☺
市民の森ふれあいホール

平成28年に葛飾から日野市在住の家族のもとへ引っ越してきました。葛飾では健康クラブへも通っていましたが、日野では近所にお友達もいない中、広報ひのにハンドロウルの特集があり「おもしろそう」と思い平山台文化スポーツクラブへ参加したのがきっかけです。ハンドロウルを通して新しいお友達もでき、楽しく通っています。しゃがんだり、歩いたり、おしゃべりしたり、いい運動になっています。



ハンドロウル愛好家
宇津木さん



ロープジャンプ小学生大会 (大会審判と事前の練習サポート)

第7回 ロープジャン小学生大会 平成30年2月24日 ☺ 市民の森ふれあいホール

日野市には大縄跳びの小学生大会があることをご存知でしょうか。

毎年2月、日野市及び日野市教育委員会の主催で、ロープジャンプ小学生大会がふれあいホールで行われ、熱く盛り上がっています。スポーツ推進委員は大会の進行と審判を担当しています。市内の小学校5年生、6年生を中心に参加しています。3学期に入ると各学校で朝練習が始まり、大会ルールに慣れていない学校には指導に伺います。

大会は「何人で跳ぶか」の基礎点数と「何回跳べたか・何人入れ替わられたか」の加算で競われます。

大きな掛け声と、ジャンプの振動、音、熱気、保護者の声援。今年もそのシーズンがやってきます!



第1回から参加していますが年々熱さが増してきてスリリングな大会になっています。6小は過去3年、優勝・準優勝・優勝と来ているので、その成績を守るため一生懸命に練習しています。1月になると朝練が始まり、小学生最後の思い出作りの準備です。1つでも上の順位を目指していますが、大会までの過程で生徒一人一人が今後の人生に役立つものを得られるように取り組んでいきたいと思っています。



日野市立第六小学校教諭
畑中 康輔 先生